

夏



秋



## ガイアコード®とは？

～あなたはどんな木ですか？～

枝葉 = 十二支 P.69～  
詳細の性格・行動・印象・職業

季節 = バイオリズム P.82～  
運命に与える影響

春



冬



生命の樹

幹 = 十干 P.63～  
人格の核になる気性・行動特性

根 = 九性 P.07～  
気質

ガイアコード®とは、地球からあなたに与えられた特性の暗号を解き明かす解説のことです。人間を樹木に喩えて、様々な角度からあなたの特性を解説し、その特性を十分に発揮して幸せに生きるコツをお伝えします。

まずは、あなたがどんな樹木に育つ種を持って生まれてきたのかを知りましょう。

枝葉は、あなたの詳細の性格や行動、周囲から見た印象、特性を活かせる職業を表しています。十二支を用いて、12種類に分類できます。

幹は、あなたの人格の核になる気性で行動特性を表しています。十干を用いて、10種類に分類できます。

根は、あなたの気質を表しています。九性気学を用いて、9種類に分類できます。

生まれた年だけでみても、たくさんの樹木があり、生まれた月・日・時間でも見ていくと、あなたと全く同じ樹木の人ほとんどいません。

仮に、全く同じ樹木の人があったとしても、特性を活かしている人と、活かしていない人とでは、全く異なる印象を持つでしょう。

自分自身の特性を良く知り、最大限活かすことが幸せに生きる近道です。

PART 2

九性気学

nine elements



1-4-7 知性の足場  
2-5-8 理性  
3-6-9 感性





|     |       |      |          |           |       |
|-----|-------|------|----------|-----------|-------|
| 太極  | 太極    |      |          |           | 地球意識  |
| 両義  | 陽(進歩) |      | 陰(調和)    |           | 智慧と愛  |
| 五行  | 木(春)  | 火(夏) | 土(土用)    | 金(秋) 水(冬) | 因縁果報  |
| 十干  | 甲:乙   | 丙:丁  | 戊:己      | 庚:辛 壬:癸   | 時空意識  |
| 十二支 | 寅:卯   | 辰:巳  | 午:未:申    | 酉:戌 子:亥   | 時空意識  |
| 八掛  | 雷 風   | 火    | 地 山      | 天 澤       | 自然の本質 |
| 九氣  | 三碧:四緑 | 九紫   | 二黒:五黄:八白 | 六白:七赤 一白  | 心の性質  |

### 相生と相剋

特性には、気の陰(収縮)と陽(拡散)があります。人間性を向上させる特性が陰性か陽性かを互いに理解し合うことが相性です。

相性には二つのタイプ、相生と相剋があります。

◇相生：愛と優しさで共存共栄するライフスタイル。

反動は慈悲魔：甘えと慢心。

◆相剋：智慧と叱咤激励で向上発展するライフスタイル。

反動は差別：いじめと争い。

#### <相生>

愛・共存共栄  
リラックス  
公憤  
気心を知る  
観音様の愛

#### <相剋>

智慧・叱咤激励  
ストレス  
発憤  
気心が知れない  
お不動様の愛

### 相生とは

木は火を生じ、火は土を生じ、土は金を生じ、金は水を生じ、水は木を生ず。

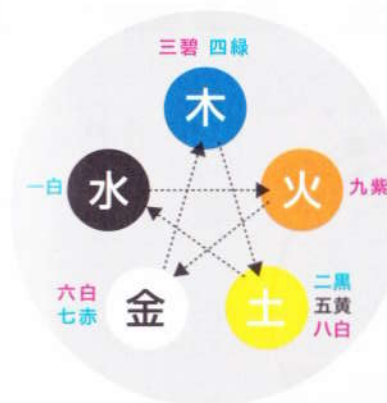
木 ≫ 火 ≫ 土 ≫ 金 ≫ 水 ≫ 木



### 相剋とは

水は火を剋し、火は金を剋し、金は木を剋し、木は土を剋し、土は水を剋す。

水 × 火 × 金 × 木 × 土 × 水



#### <調和の法>

水 ≫ 木 ≫ 火  
火 ≫ 土 ≫ 金  
金 ≫ 水 ≫ 木  
木 ≫ 火 ≫ 土  
土 ≫ 金 ≫ 水

# 先天的才力

## 20の天才を実行する

- 一 白水性：「上善水如」 誠実な生き方
- 二 黒土性：「上徳谷如」 柔順さ、無償の愛
- 三 碧木性：勇気とインスピレーション
- 四 緑木性：物事でのバランスと奉仕の精神
- 五 黄土性：社会の繁栄とその為の努力精進
- 六 白金性：創造性とリーダーシップ
- 七 赤金性：人を癒す力と豊かさ
- 八 白土性：物事のイノベーションと不動心
- 九 紫火性：清廉な感性による気品と気高さ



(図22)





# 八白土性

はっばくどせい

「無執着」

物事のイノベーションと不動心。

信念、不動心、改革、創造、精神力

## 【特徴】

『良為山』良の字は、止まる意味。

人をまっすぐに見るのではなく、目をうしろに向けてしまう様子を表す。人や世間と意見を異にして、顔をそむける意味です。

八白の気質は、世間や時代の風潮に迎合しない考え方を持つことがテーマです。

物の追求から心の探究へ、物質世界の認識から精神世界の解明へと、物事の見方を高めて「観の転換」を実現します。愛、真心、勇気など目に見えない世界の大切さを実践し、広めていくことが八白本来の働きです。

うつろいやすい現象世界の人生観から永遠の霊的世界の人生観を学習しましょう。

人間本来の真心で生ければ心が安らかになる「安心立命」を実現できます。人生を遠観することで、一切の苦悩を取り除く智慧を身に付けることが理想です。

山師

『原典…良為山』「其の背に良まりて、その身を獲ず。其の庭に行きて、其の人を見ず。咎なし。」  
心が止まるべき所に止まっていれば、身体が動いてもそれにつられて心の動くことはない。  
物質的な価値観を離れて、精神性を高めれば、外界の物事に動揺することがなく、人生での  
試練やトラブルに、平常心を保って煩わされることがない。

## 【人物評】

実行家ですが、強情にして、冒険心や投機的な性格を持っているので、より高い夢を追い求めて仕事を変える。ふだんは処世術にたけて、計算高く、損になることには手を出さないが、大きな利益につながれば、リスクのある軽率な行動をとりかねない。

人との対応も柔らかで、弁舌の立つ人も多い。一見、信念もなく調子の良い人に見えるが、自分の主義主張に反することを強要されると、人が変わったようにガンコになり、テコでも動かなくなります。実直だが融通性に欠け、強情な面がある一方、正義感が強く、弱い立場の人を見ると、積極的に手助けをする。

## 【運期のピーク】

晩年運。40歳前後より運氣が強くなる。

## 【運勢】

八白の多くは相統縁を持っています。九種類の気質の中で、最も霊的な影響を受けている運命の一つです。家系の業を受け継いでいますから、男性の妻運が良好でない要因にもなるので、祖霊を供養して、家系の建て直しが大事です。

八白で過保護に育った人は、うわべは威勢がよいが、内心は臆病である。青少年期に自立心を身に付けた人は、外見は柔軟ですが、内面は意志がしっかりして、人生観を学びとる力があります。人の気持ちを敏感に察知する能力が相手を魅了し、人望を得てリーダー気質が養われる。また、心は優しく、人情に厚く、細やかな配慮があるので、高い身分の人や上司から引き立てられる。

気の特性を使っていない人は、強情、ヘンクツ、短気、軽率である。こうした性格が時流に乗り遅れると、倒産やサギにあう危険性があります。強欲のため、賭事、投機、遊びなどにはお金を使うが、親族や部下に対してはケチで、離別により、孤独な人生を歩む傾向性があります。また、精神的な障害や、遺伝による病気になりやすい。

中年までの衰運期の試練は多く、若い時に獲得した地位や資金は、一時的な成功ですから、気の特性をマスターしない限り、長続きすることはできません。

平均的に、八白は計算能力に優れ、鋭敏で、チャレンジ精神に富んでいます。外見は柔軟で、意志が強い人の場合、その才能はダイナミックで万能型といえます。

## 【アドバイス】

八白の使命は、祖先の意志を受け継ぐことにあります。物より心を大切にする人生観を持ち、人に対する優しさがあれば、幸運な生き方ができます。



## 20 の特性 / チェックシート

八白が気の特性を実践すれば、智慧の宝庫アイデアの世界からインスピレーションを享けます。アイデアと優しさを武器に、社会を変革して、大事業を創設していただけます。

- |    |        |                                    |
|----|--------|------------------------------------|
| 本質 | 1 良    | 物質的な価値を求める時代に迎合しない精神的な人生観を持っている。   |
|    | 2 良為山  | 出処進退をわきまえ、個性を輝かせながら自分の生き方を大切にしている。 |
|    | 3 山    | 己の立場や役割を超えない節度があるので、困難にも動揺することがない。 |
|    | 4 空    | 私的な執着を抑えて、公的な利益のために貢献する無私奉公の精神がある。 |
| 交際 | 5 伝統   | 歴史や伝統に関心が深く、正義や秩序、礼節を重んじる。         |
|    | 6 継承   | 実家との縁が深く、年齢性別に関わらず、家を受け継いでいる。      |
|    | 7 遺伝   | 実家の信仰を守り、心身両面で、家系の遺伝的な影響を受けている。    |
|    | 8 親族   | 実家や親族に信頼されているので、親類のまとめ役になっている。     |
|    | 9 家    | 小は家庭、大は国家にいたるまで、大黒柱として土台を築く能力がある。  |
|    | 10 節   | あらゆるものを結びつける力があり、仲介、融合、統一する働きができる。 |
|    | 11 鬼門  | 言動がダイナミックで、どのような仕事や状況にも対応できる万能型。   |
|    | 12 境界  | 物事の優劣や善悪を識別する合理的な能力がある。            |
|    | 13 差別智 | 人の能力を見極め、適材適所により組織の機能性を高められる。      |
|    | 14 蓄   | 勤勉で倹約家、義理を果たし金払いもよく、人を援助する経済力がある。  |
|    | 15 金墓  | 情に厚く、自分の生活は節約し、人のためにお金を使う布施の精神がある。 |
|    | 16 終始  | 不合理な制度に終止符をうち、物事を新たに改善する能力がある。     |
|    | 17 養   | ある時は扶養されたり、また、ある時は扶養したりする立場になる。    |
|    | 18 改革  | 創造性を生かした画期的構想があり、生活が創意工夫に満ちている。    |
|    | 19 再起  | 危機を打ち破って、新たな方法で起死回生を実行する力がある。      |
|    | 20 転換  | 過去のミスを反省し、心機一転して行動計画を変革する力がある。     |

### 《気力のレベル》

- ♡ 元気：20問の内 18 問以上をクリアした究極の運勢
- ◎ 生氣：20問の内 17 ～ 14 問をマスターしている人
- 活気：20問の内 13 ～ 10 問をマスターしている人

- 退気：20問の内 9 ～ 6 問をマスターしている人
- △ 滅気：20問の内 5 問以下の人
- × 病気：滅気の状態を放置しておくと病気、狂気へと気力は墜ちていきます。

## □ 退気現象

家族関係、会社、組織のつながりを絶って分裂しやすいので注意。  
胃腸が弱く、風邪を引きやすい貧血体質。

## △ 滅気現象

八白土性の気力は勢いがあり、しかも《鬼門》という強烈なエネルギーを持っているので、特性を使わずに放置して、滅気に変質すると、人生のコースをねじ曲げ、運命に大きな影響を与えます。

《良》は本来、冥想の止観と同じで、内面での人生観の変革を意味し、より充実した生き方を得るための思考法です。しかし、目先の打算や好き嫌いを考えていると、人生に行き詰まったとき、その原因を他人や環境のせいにして、家庭や社会を変革しようと、組織を混乱と争いに巻き込みます。

《空》の特性が失われると、自己中心的な考えとなり、人格がガンコさや強欲に支配され、融通性のない生き方で、人間関係でさまざまなトラブルを起こします。

## × 病気

背骨に関する病、中風、リウマチ、関節炎、腰痛、手足のマヒ、眼病、耳鼻に関する病、腹膜、肋膜などに用心。

八白土性  
これだけは注意!!

『先祖供養』

## 運命の再生

八白の人が動かざる山のような雄大さを育成すれば、理想を実現する揺るぎない心で、社会を変革する人物となれます。強欲と頑固さを離れ、先祖を敬う信仰心と正義感を発揮していけば、家庭の幸せと会社の繁栄と社会の発展に貢献して、夢を叶えることができます。

## 天才の活かし方

あなたは、包み込むような優しさと包容力がああります。何事にも動じないあなたの信念が、人々に安心感と安らぎを与えます。

### 【行動のポイント】

1. アイデアを出し創造していく能力があります。創造性を発揮して、組織の制度を改革したり、イノベーションを起こせる人材です。
2. 日々の出来事を振り返り、反省することで人格が向上します。一日の終わりに振り返る習慣を持ちましょう。
3. 相続縁を持っています。ご先祖様を大切に、先祖供養を行うことで運が開けます。

### 【人間関係のポイント】

本来持っている包容力を活かして、相手の意見や考え方を受け入れる様に心がけましょう。

### 【ハ白土性の人との接し方】

1. リーダー気質で全てを受け入れる包容力があるので、信頼して相談したり依頼すると良いでしょう。
2. リーダーとしての能力があり、大きな包容力でチームをまとめていきます。重要な仕事を任せると良いでしょう。
3. 優しい人柄で、全てを受け止めてくれます。素直な気持ちを伝えると良いでしょう。
4. 自分の考えに頑なな所があります。深く話し合い理解し合いましょう。
5. 物事を改革する力が素晴らしいので、組織や人生を変えたい時にアドバイスをもらおうと良いでしょう。
6. 何事にも動じない不動の心があるので、その信念の強さを学びましょう。

- <歴史上の偉人> 毛利元就、徳川家康、吉田松陰、東郷平八郎、高杉晋作、大久保利通、レオナルド・ダ・ヴィンチ
- <政治家・著名人> 毛沢東、鳩山由紀夫、盛田昭夫、三木谷浩史、岡本太郎、向田邦子、秋篠宮文仁親王、さくらももこ、毛利衛、柴門ふみ、ロナルド・レーガン、ヒラリー・クリントン
- <タレント> 三船敏郎、梅宮辰夫、竹中直人、太田光、南原清隆、本木雅弘、泉ピン子、森光子、後藤久美子、大地真央、草薙剛、国分太一、松本潤、二宮和也、きりりばみゆばみゆ
- <ミュージシャン> 森進一、YOSHIKI、TOSHI、桑田佳祐、森山良子、小田和正、鈴木雅之、長瀬剛、尾崎豊、吉田美和、奥田民生、かまやつひろし
- <スポーツ選手> 松井秀喜、古田敦也、室伏広治
- <海外> トム・ハンクス、レオナルド・ディカプリオ、チャーリー・シーン、オードリー・ヘップバーン、アーノルド・シュワルツェネッガー



特性を活かしている人



特性を活かせていない人



十干は、植物の成長過程（樹木の種が蒔かれて次第に成長し、花が咲き果実が実り、再び種に戻って再起する）を人の成長に当てはめて、人間形成の全容を説明しています。

人を樹木に喩え（たと）えると、十干は「幹」に該当し、10 種類に分類できます。人格の核になる気性で行動特性を表しています。



63



かのと  
辛

金性の陰性 = 七赤 (酉)

新と同語。生命がいままでとは違った新しい段階へと向上する。木の枝にある実が損傷なく、地上に落下する環境の変化を象徴する。辛い時の中で新たな人生観を築く。

◆加工品・人工的製品：斬新な衣食住での豊かさときらびやかさを持つ気質。

酉は、醸<sup>かも</sup>しだす、熟す、円熟、福祿運、智謀あり、美術芸術センスあり、文化的企画性、技術一般に関して手先が器用、投機、投資能力あり、補佐役、地味、有終の美、人間味の熟成。

●智恵、小才、社交上手。

▲嘘、飾る、派手、粗捜し、見栄、厭き易い、わがまま、人情ザタ、短気。

みずのえ  
壬

水性の陽性 = 一白 (子)

妊<sup>はらむ</sup>の古字。樹木から開放され落下した実の内部には、種子が固い殻の中に次へとつなぐ志を育んでいる。胎藏される新しい生命力と拘束されない行動力。

◆大海の水：大胆で誠実な生き方のなかで、清濁併せ呑む力量と気質。

次世代へと後継者である種子が生まれ、意志が受け継がれていく生命力を象徴。万物任養。子は孳<sup>きざ</sup>(ふゆる)の意。新しい生命が種子の内部から萌し始める状態。

●万物を潤す観念、功德心、人助け、自己保全、正直、勤勉、堅実性、交際力など。

▲営利主義、打算的発想。

みずのと  
癸

水性の陰性 = 一白 (亥)

揆<sup>はかる</sup>を語源。種子の内部に新たな命が誕生し、胎動をはじめる。一陽来復、生命は時と場所を選び、いつ芽を発芽すべきかを見はからっている象。

◆溪谷の水：慎重で誠実な生き方のなかで、清廉で純粋な人生観と気質。

亥は、閑<sup>かひ</sup>でとじる意。動きを終了する。草木の種子が越冬のためその生命力を蓄えて一切の活動を閉じる。

核は、種、物の中心、営業能力、独立、万能型人材、再興、剛毅、覇気、実行力など。

●正義心、義侠心、リーダー、責任行動力、正直で反省力あり。

▲短気で剛情、感情的になる。

## PART 4 十二支 the twelve horary signs



樹木に喩えると、枝葉の部分



詳細の性格・行動・印象・職業

十二支も十干と同様に、植物の成長過程（樹木の種が蒔かれて次第に成長し、花が咲き果実が実り、再び種に戻って再起する）を人の成長に当てはめて、人間形成の全容を説明しています。文面の前半は樹木の成長を、後半は人格形成に喩えています。

24時間性格診断

1~3時 己 結束

3~5時 甲 テイクアクション

5~7時 乙 進展

7~9時 戊 勇気

9~11時 己 イノベーション

11~13時 庚 反骨精神

13~15時 辛 人間味

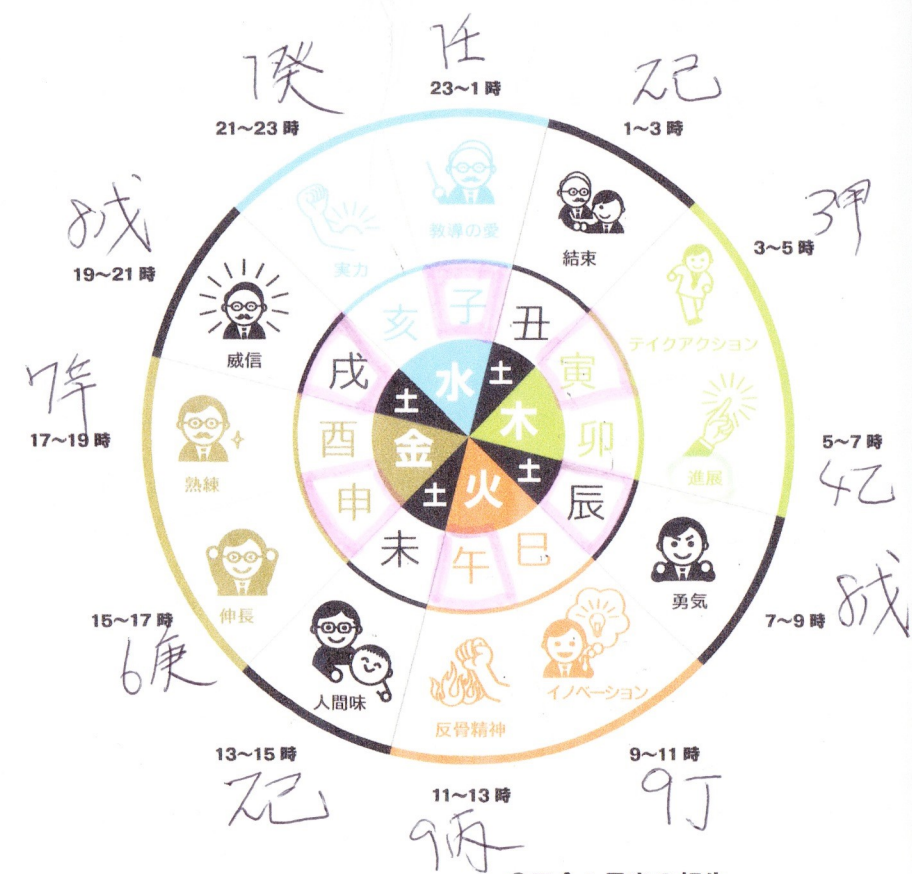
15~17時 壬 伸長

17~19時 癸 熟練

19~21時 甲 威信

21~23時 乙 教導の愛

23~1時 丙 結束



テユウ  
丑

シン  
辰

シ  
巳

午

ダ  
未

シン  
申

西

ジュツ  
戌

亥は関(とじる)を表す：  
物事の中心、核に通じ、愛と智慧(志)を抱き、時機到来を待つ。

亥 子 丑  
戌 寅  
酉 卯  
申 辰  
未 巳 午

丑=子  
寅=亥  
卯=戌  
辰=酉  
巳=申  
午=未

子 × 午  
丑 × 未  
寅 × 申  
卯 × 酉  
辰 × 戌  
巳 × 亥



# 卯

卯の字義は「豊」ホウ。陰性の木性（四緑の気・十干の乙）。福禄運あり。福は家庭・禄は経済的に恵まれる。

◆季節でいえば三月節、時刻であれば午前5時から7時の間、「旭日東天に仰ぐ」、この期間、卯年の人の運勢は開かれる。徳分があるため自然に財禄に恵まれている。ケチではない。部下運あり、大様であるため部下に好かれる。人生は比較的幸運な人多し、運命がおのずから開けている。胎年、胎月に卯があると、夫としては殿様の、妻としてはお姫様の存在である。才能は中位、学者、研究者タイプではない。人格は愛嬌があつて人に可愛いがられる。好感の持てる人柄で、人に不快な気持ちを起こさせない。

- 温順、穏和、発展繁栄の天徳あり。交渉力に優れ、創立、起業の力がある。
- 言葉や態度に角がなく、穏やかで、機が熟すのを待つことができる。
- ▲身体上の弱点は、胃や肝臓に障害が出やすい（胃潰瘍、肝炎、肝硬変）。特に、長男の人は、のど、肝臓、胃腸が弱い。
- ▲計画性、企画性がないため一人では何も実行できない。人に世話をしてもらふ殿様タイプ。
- ▲几帳面さや観察力がない。横着でも知っていてしないわけでもない。本質的に、こまごまとした事に向いていないために離婚となるので、几帳面な姑のいる所には決して嫁がないことが肝要。
- ▲趣味、賭事、遊び事など遊興好きである。経済的に恵まれているので、酒色溺れる危険性がある。
- ▲ルーズ、決断力が甘い、見栄張る、虚弱体質など。

「世辞と愛嬌ある故に、人気もあつて福德もあり、取り止めようもなく骨おしみ、色情のために苦勞するなり。」

# 辰

辰の字義は「奮」フン、奮発の意味。また、振・震と表現され、常に振動していることを表す。陽性の土性（八白の気・十干の戊）。

- ◆十二支の中で最も強い運勢力を持っている。胎年や胎月に辰のある人は、人生上大きな障害があつても最後まで生き残ることができる。
- 自我心が強く、短気。義理に強く人情に弱い。公務としては武官（軍隊、警察官）に適す。
- 自尊心、気位が高い、自己主張、過信、勝気で事を成し遂げる。
  - 義理、義侠心があり、大成する天賦の才力（先天的能力）を持つ。
  - 性格は、正義感あり、義憤、勇み肌である。組織の中で不正があれば、自分の保身を考えず、是非を究明し大衆の不満を代弁することができる。

- 頭脳は上位であるが、言葉に角があり、辰、戌の人は交渉事が下手である。まとまる話でも壊してしまうので、自分の周囲や部下に交渉が上手な卯年の人がいると理想的である。
- 技芸に熟達するものがある。
- ▲独善的：自我心が強く、他の意見や忠告を素直に聞かない傾向がある。
- ▲短気：興奮しやすいため、教養がないと俠客になる。義に強く、情にもろい。
- ▲粗暴：たえず怒気を持っているので（胃の悪い人）教養がないと暴漢や暴走族になりやすい。また、悪知恵もあるので、子どものときからの教養、育成が重要で。
- ▲辰の女性は、時として言葉がハゲトゲしく、毒気を含み、横柄で角が立ち易い。

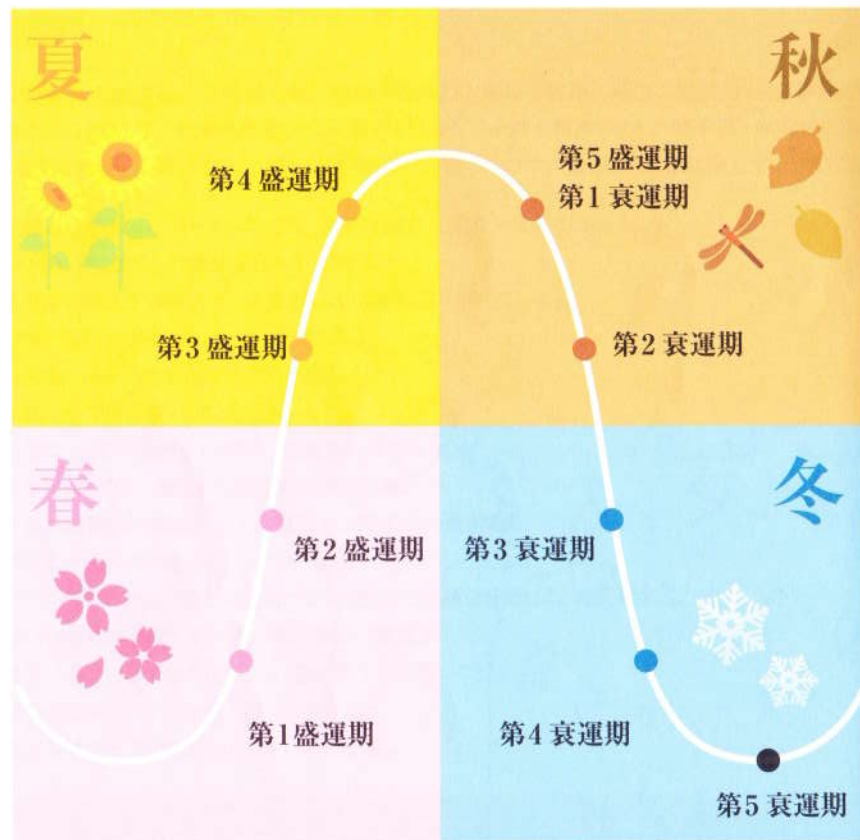
「頭となりて威勢がよく、思わぬ人の引き立てもあり、へつらうこともなく、短気で負けず嫌いが損のもとなり。」

# 巳

巳の字義は「祀」マツル・「起」オコル・「紀元」神をまつる意味。名称は「止」ト。陰性の火性（九紫の気・十干の丁）。「灯」トモシビ、地味でねばり強い備長炭の火。人の足元を照す月あかり、心を温め、明るい希望を与えて安らかにする（丁寧）。蛇との関連性もあります。

- ◆気性は、地味で穏やか、親切、丁寧であり、しかも持続性に優れている。運勢は、徐々に盛大となり、しかも衰えを示さない。巳や未の人は、大事業は無理、大器ではない。中小の事業は十分にできる。
- 人の援助や世話好きで慕われる。
  - 穏和、寛容性、好感、引き立てあり。
  - 巳の男性：言葉が柔らかく、態度に柔軟性がある。
  - 人格は、指導者（参謀）や相談役としての性質を自然に備えている。
  - 気が長い。
  - 財力あり、富の基本となる性格を持っている。
  - 一技一芸に秀でている（手芸や工作技術などの才能あり）。
  - 考案に妙あり（奇抜なアイデアを出す）。
  - 交渉事がうまい。
  - ▲深い思慮がなく、計画性に乏しい、嫉妬、ねたみ、見栄、人情ザタに注意。

「心の奥深くして金に一代不自由なく、見栄を飾りて、疑いと、ねたみ心の有るが傷なり。」



◎盛運とは、社会を発展させる創造的な磁気の波動を言います。

◎衰運とは、人の内面を充実させる磁気の波動を言います。



すべてのものは、時間的流れのなかで千変万化していきます(諸行無常)。

生まれ、育ち、そして成熟期を迎え、その後、老いて消えていきます。種を蒔いたら、水をやり、果実が実り、報いがあります。これが縁起の法としての因縁果報であり、自然の形態では春夏秋冬として顕われています。

人生での因果の法則を中国哲学では「遁甲」といい、「とんこう生命の循環」、「心身のアルゴリズムとバイオリズム」とも言います。

季節に応じて、何をする時期なのかを知り、日々の生活で実践していきましょう。

### ■ 運気のラセン構造

気 の 特 性 ( 気 性 ) 先 天 的 な 才 力 は 20 項 目 あ り ま す 。 そ の 内 50% 以上 実 践 し て い る 人 を 生 気 と 呼 び 、 50% 未 満 の 人 を 滅 気 と い い ま す 。

生氣は進歩向上一運勢が強い。滅気は後退下降一運勢が弱い。

人生は坂道状のラセン構造に成っていますので、**生氣**の人は、盛運期・衰運期にかかわらず常勝し、**滅気**の人は、盛運期であっても繁栄・発展することなく、衰運期には身体的能力をはじめ、経済的な運気が著しく低下して困窮にいたります。

生氣・・・10 個以上実践

幸運、健康、豊か

《気力のレベル》

♡ 元氣：20 問の内  
18 問以上をクリアした究極の運勢

◎ 生氣：17～14 問をマスターしている人

○ 活氣：13～10 問をマスターしている人

滅気・・・9 個以下実践

不運、病氣、貧困

《気力のレベル》

□ 退氣：9～6 問をマスターしている人

△ 滅氣：5 問以下の人

× 病氣：滅気の状態を放置しておく病氣、  
狂氣へと気力は堕ちていきます。



| 西暦    | 元号        | 九気 | 十干 | 十二支 |
|-------|-----------|----|----|-----|
| 1908★ | 明治 41     | 二黒 | 戊  | 申   |
| 1909  | 明治 42     | 一白 | 己  | 酉   |
| 1910★ | 明治 43     | 九紫 | 庚  | 戌   |
| 1911★ | 明治 44     | 八白 | 辛  | 亥   |
| 1912★ | 明治 45・大正元 | 七赤 | 壬  | 子   |
| 1913  | 大正 2      | 六白 | 癸  | 丑   |
| 1914★ | 大正 3      | 五黄 | 甲  | 寅   |
| 1915★ | 大正 4      | 四緑 | 乙  | 卯   |
| 1916★ | 大正 5      | 三碧 | 丙  | 辰   |
| 1917  | 大正 6      | 二黒 | 丁  | 巳   |
| 1918  | 大正 7      | 一白 | 戊  | 午   |
| 1919★ | 大正 8      | 九紫 | 己  | 未   |
| 1920★ | 大正 9      | 八白 | 庚  | 申   |
| 1921  | 大正 10     | 七赤 | 辛  | 酉   |
| 1922  | 大正 11     | 六白 | 壬  | 戌   |
| 1923★ | 大正 12     | 五黄 | 癸  | 亥   |
| 1924★ | 大正 13     | 四緑 | 甲  | 子   |
| 1925  | 大 14      | 三碧 | 乙  | 丑   |
| 1926  | 大正 15・昭和元 | 二黒 | 丙  | 寅   |
| 1927★ | 昭和 2      | 一白 | 丁  | 卯   |
| 1928★ | 昭和 3      | 九紫 | 戊  | 辰   |
| 1929  | 昭和 4      | 八白 | 己  | 巳   |
| 1930  | 昭和 5      | 七赤 | 庚  | 午   |
| 1931★ | 昭和 6      | 六白 | 辛  | 未   |
| 1932★ | 昭和 7      | 五黄 | 壬  | 申   |
| 1933  | 昭和 8      | 四緑 | 癸  | 酉   |
| 1934  | 昭和 9      | 三碧 | 甲  | 戌   |
| 1935★ | 昭和 10     | 二黒 | 乙  | 亥   |
| 1936★ | 昭和 11     | 一白 | 丙  | 子   |
| 1937  | 昭和 12     | 九紫 | 丁  | 丑   |
| 1938  | 昭和 13     | 八白 | 戊  | 寅   |
| 1939★ | 昭和 14     | 七赤 | 己  | 卯   |
| 1940★ | 昭和 15     | 六白 | 庚  | 辰   |
| 1941  | 昭和 16     | 五黄 | 辛  | 巳   |
| 1942  | 昭和 17     | 四緑 | 壬  | 午   |

| 西暦    | 元号    | 九気 | 十干 | 十二支 |
|-------|-------|----|----|-----|
| 1943★ | 昭和 18 | 三碧 | 癸  | 未   |
| 1944★ | 昭和 19 | 二黒 | 甲  | 申   |
| 1945  | 昭和 20 | 一白 | 乙  | 酉   |
| 1946  | 昭和 21 | 九紫 | 丙  | 戌   |
| 1947★ | 昭和 22 | 八白 | 丁  | 亥   |
| 1948★ | 昭和 23 | 七赤 | 戊  | 子   |
| 1949  | 昭和 24 | 六白 | 己  | 丑   |
| 1950  | 昭和 25 | 五黄 | 庚  | 寅   |
| 1951★ | 昭和 26 | 四緑 | 辛  | 卯   |
| 1952★ | 昭和 27 | 三碧 | 壬  | 辰   |
| 1953  | 昭和 28 | 二黒 | 癸  | 巳   |
| 1954  | 昭和 29 | 一白 | 甲  | 午   |
| 1955  | 昭和 30 | 九紫 | 乙  | 未   |
| 1956★ | 昭和 31 | 八白 | 丙  | 申   |
| 1957  | 昭和 32 | 七赤 | 丁  | 酉   |
| 1958  | 昭和 33 | 六白 | 戊  | 戌   |
| 1959  | 昭和 34 | 五黄 | 己  | 亥   |
| 1960★ | 昭和 35 | 四緑 | 庚  | 子   |
| 1961  | 昭和 36 | 三碧 | 辛  | 丑   |
| 1962  | 昭和 37 | 二黒 | 壬  | 寅   |
| 1963  | 昭和 38 | 一白 | 癸  | 卯   |
| 1964★ | 昭和 39 | 九紫 | 甲  | 辰   |
| 1965  | 昭和 40 | 八白 | 乙  | 巳   |
| 1966  | 昭和 41 | 七赤 | 丙  | 午   |
| 1967  | 昭和 42 | 六白 | 丁  | 未   |
| 1968★ | 昭和 43 | 五黄 | 戊  | 申   |
| 1969  | 昭和 44 | 四緑 | 己  | 酉   |
| 1970  | 昭和 45 | 三碧 | 庚  | 戌   |
| 1971  | 昭和 46 | 二黒 | 辛  | 亥   |
| 1972★ | 昭和 47 | 一白 | 壬  | 子   |
| 1973  | 昭和 48 | 九紫 | 癸  | 丑   |
| 1974  | 昭和 49 | 八白 | 甲  | 寅   |
| 1975  | 昭和 50 | 七赤 | 乙  | 卯   |
| 1976★ | 昭和 51 | 六白 | 丙  | 辰   |
| 1977  | 昭和 52 | 五黄 | 丁  | 巳   |

●の年は2月2日  
★の年は2月4日が節分です。

| 西暦    | 元号        | 九気 | 十干 | 十二支 |
|-------|-----------|----|----|-----|
| 1978  | 昭和 53     | 四緑 | 戊  | 午   |
| 1979  | 昭和 54     | 三碧 | 己  | 未   |
| 1980★ | 昭和 55     | 二黒 | 庚  | 申   |
| 1981  | 昭和 56     | 一白 | 辛  | 酉   |
| 1982  | 昭和 57     | 九紫 | 壬  | 戌   |
| 1983  | 昭和 58     | 八白 | 癸  | 亥   |
| 1984★ | 昭和 59     | 七赤 | 甲  | 子   |
| 1985  | 昭和 60     | 六白 | 乙  | 丑   |
| 1986  | 昭和 61     | 五黄 | 丙  | 寅   |
| 1987  | 昭和 62     | 四緑 | 丁  | 卯   |
| 1988  | 昭和 63     | 三碧 | 戊  | 辰   |
| 1989  | 昭和 64・平成元 | 二黒 | 己  | 巳   |
| 1990  | 平成 2      | 一白 | 庚  | 午   |
| 1991  | 平成 3      | 九紫 | 辛  | 未   |
| 1992  | 平成 4      | 八白 | 壬  | 申   |
| 1993  | 平成 5      | 七赤 | 癸  | 酉   |
| 1994  | 平成 6      | 六白 | 甲  | 戌   |
| 1995  | 平成 7      | 五黄 | 乙  | 亥   |
| 1996  | 平成 8      | 四緑 | 丙  | 子   |
| 1997  | 平成 9      | 三碧 | 丁  | 丑   |
| 1998  | 平成 10     | 二黒 | 戊  | 寅   |
| 1999  | 平成 11     | 一白 | 己  | 卯   |
| 2000  | 平成 12     | 九紫 | 庚  | 辰   |
| 2001  | 平成 13     | 八白 | 辛  | 巳   |
| 2002  | 平成 14     | 七赤 | 壬  | 午   |
| 2003  | 平成 15     | 六白 | 癸  | 未   |
| 2004  | 平成 16     | 五黄 | 甲  | 申   |
| 2005  | 平成 17     | 四緑 | 乙  | 酉   |
| 2006  | 平成 18     | 三碧 | 丙  | 戌   |
| 2007  | 平成 19     | 二黒 | 丁  | 亥   |
| 2008  | 平成 20     | 一白 | 戊  | 子   |
| 2009  | 平成 21     | 九紫 | 己  | 丑   |
| 2010  | 平成 22     | 八白 | 庚  | 寅   |
| 2011  | 平成 23     | 七赤 | 辛  | 卯   |
| 2012  | 平成 24     | 六白 | 壬  | 辰   |

| 西暦    | 元号    | 九気 | 十干 | 十二支 |
|-------|-------|----|----|-----|
| 2013  | 平成 25 | 五黄 | 癸  | 巳   |
| 2014  | 平成 26 | 四緑 | 甲  | 午   |
| 2015  | 平成 27 | 三碧 | 乙  | 未   |
| 2016  | 平成 28 | 二黒 | 丙  | 申   |
| 2017  | 平成 29 | 一白 | 丁  | 酉   |
| 2018  | 平成 30 | 九紫 | 戊  | 戌   |
| 2019  | 平成 31 | 八白 | 己  | 亥   |
| 2020  |       | 七赤 | 庚  | 子   |
| 2021● |       | 六白 | 辛  | 丑   |
| 2022  |       | 五黄 | 壬  | 寅   |
| 2023  |       | 四緑 | 癸  | 卯   |
| 2024  |       | 三碧 | 甲  | 辰   |
| 2025● |       | 二黒 | 乙  | 巳   |
| 2026  |       | 一白 | 丙  | 午   |
| 2027  |       | 九紫 | 丁  | 未   |
| 2028  |       | 八白 | 戊  | 申   |
| 2029● |       | 七赤 | 己  | 酉   |
| 2030  |       | 六白 | 庚  | 戌   |
| 2031  |       | 五黄 | 辛  | 亥   |
| 2032  |       | 四緑 | 壬  | 子   |
| 2033● |       | 三碧 | 癸  | 丑   |
| 2034  |       | 二黒 | 甲  | 寅   |
| 2035  |       | 一白 | 乙  | 卯   |
| 2036  |       | 九紫 | 丙  | 辰   |
| 2037● |       | 八白 | 丁  | 巳   |
| 2038  |       | 七赤 | 戊  | 午   |
| 2039  |       | 六白 | 己  | 未   |
| 2040  |       | 五黄 | 庚  | 申   |
| 2041● |       | 四緑 | 辛  | 酉   |
| 2042  |       | 三碧 | 壬  | 戌   |
| 2043  |       | 二黒 | 癸  | 亥   |
| 2044  |       | 一白 | 甲  | 子   |
| 2045● |       | 九紫 | 乙  | 丑   |
| 2046  |       | 八白 | 丙  | 寅   |
| 2047  |       | 七赤 | 丁  | 卯   |